

## 湖西市指定文化財の新指定について

令和6年2月9日付で、横枕古墳を湖西市指定史跡に指定しました。  
今回の指定で市指定文化財は77件（有形文化財59件、民俗文化財：10件、記念物:8件）になりました。

(新指定物件)

種別	史跡（遺跡）
名称	横枕古墳
員数	1基（指定面積75.8㎡）
地番	湖西市吉美830-6（湖西運動公園内） <a href="https://maps.app.goo.gl/Umx6kXU4qky5VXnJ7">https://maps.app.goo.gl/Umx6kXU4qky5VXnJ7</a>
所有者	湖西市
形状・形式・寸法等	飛鳥時代（7世紀中頃）の直径10mの円墳の中に、石室（全長5.5m、幅1.2m）が残る。出土遺物は、須恵器19点、小刀1点、鏝2点、耳環1点、鉄鏃6点の計29点が出土した。
物件概要	湖西運動公園造成時の1983年に第8次の発掘調査が行われ、その際に発見された古墳である。古墳被葬者は、湖西窯跡群の一角に位置し、その位置する場所から湖西窯跡群の生産に深く関与した首長層と考えられる。
指定理由	湖西市には、100基程度の古墳が確認されているが、その多くは開発で消滅するか、発掘調査を行っておらず詳細が不明であり、発掘調査を経て現在も保存されている古墳は、横枕古墳1基と神座B古墳群の8基のみである。 その中で、横枕古墳は、発掘調査を行ったうえ、現在も石室の構造を見学できる点で稀少なだけでなく、湖西窯跡群の一角に位置し、窯の生産を主導した首長との関係性がうかがわれる。 湖西市では、7世紀中頃の古墳は出土事例が少なく、人々の生活を知る上でも貴重な研究資料として、きわめて価値が高いため。



## 《メディアの方へ》

 取材をお願いします。 事前告知をお願いします。 情報提供をします。

## 《発表種別》

 記者会見発表資料 記者会見情報提供資料 随時

## 《問い合わせ先》

所属名 文化観光課

連絡先 053-576-1140

担当者 鈴木、大須賀